

② 中国

玉龍雪山

信仰の未踏峰靈山

2006(H18)年3月

玉龍雪山と麗江古城

旅行日程 2006(H18). 03. 3~10

玉龍雪山、麗江市街

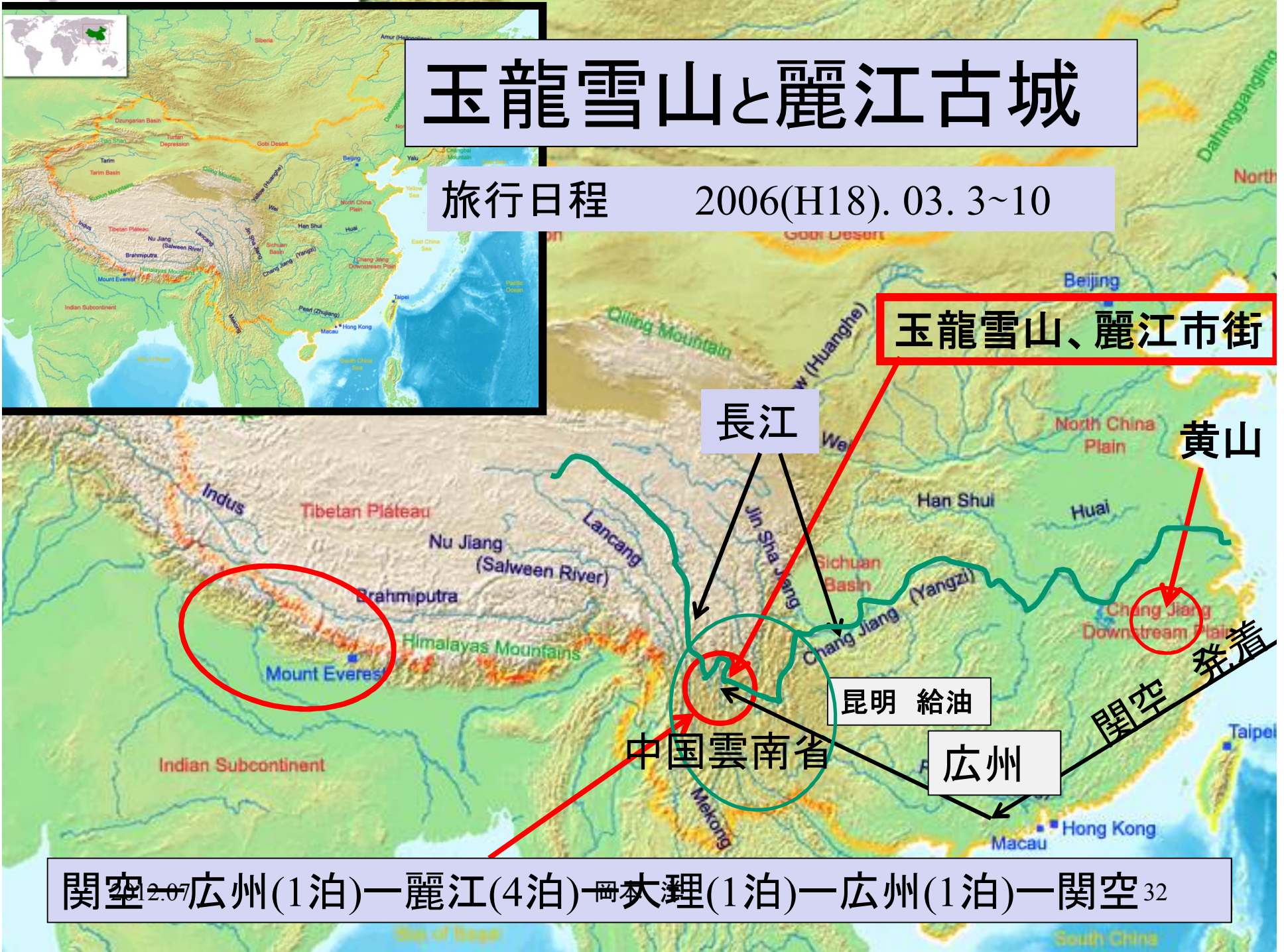
長江

黄山

昆明 給油

広州

関空 → 広州(1泊) → 麗江(4泊) → 大理(1泊) → 広州(1泊) → 関空 32



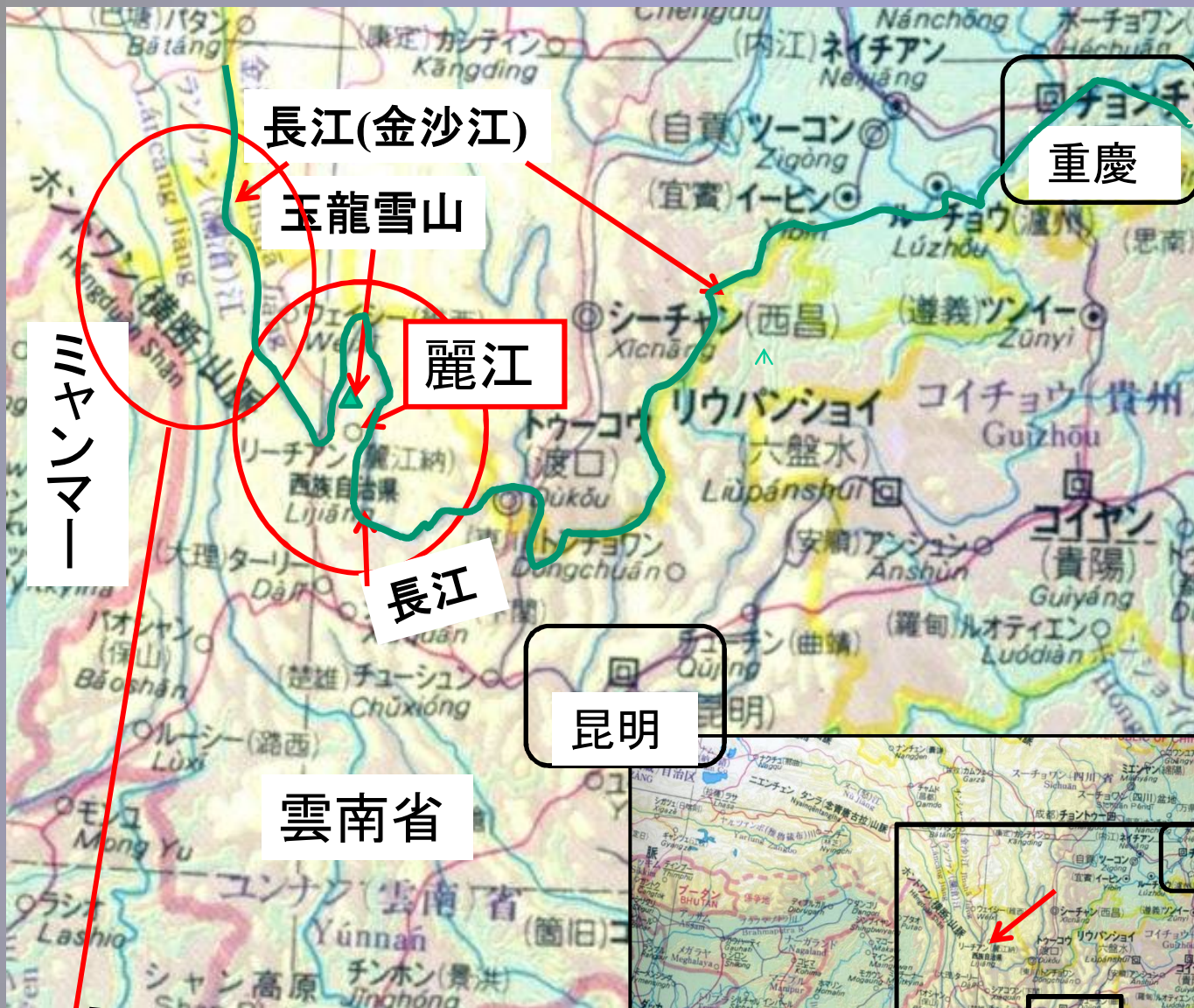


麗江古城—世界遺産
標高3,140m 少数民族納西(ナシ)族の町。人口113.7万人。
古代よりの古い町。元が南宋に侵攻滅ぼし中国を統一(1279年)した時の基地として発展。

長江

麗江市 (玉龍雪山)

関係位置



長江(金沙江)

玉龍雪山

重慶

麗江

長江

昆明

雲南省

ミャンマー

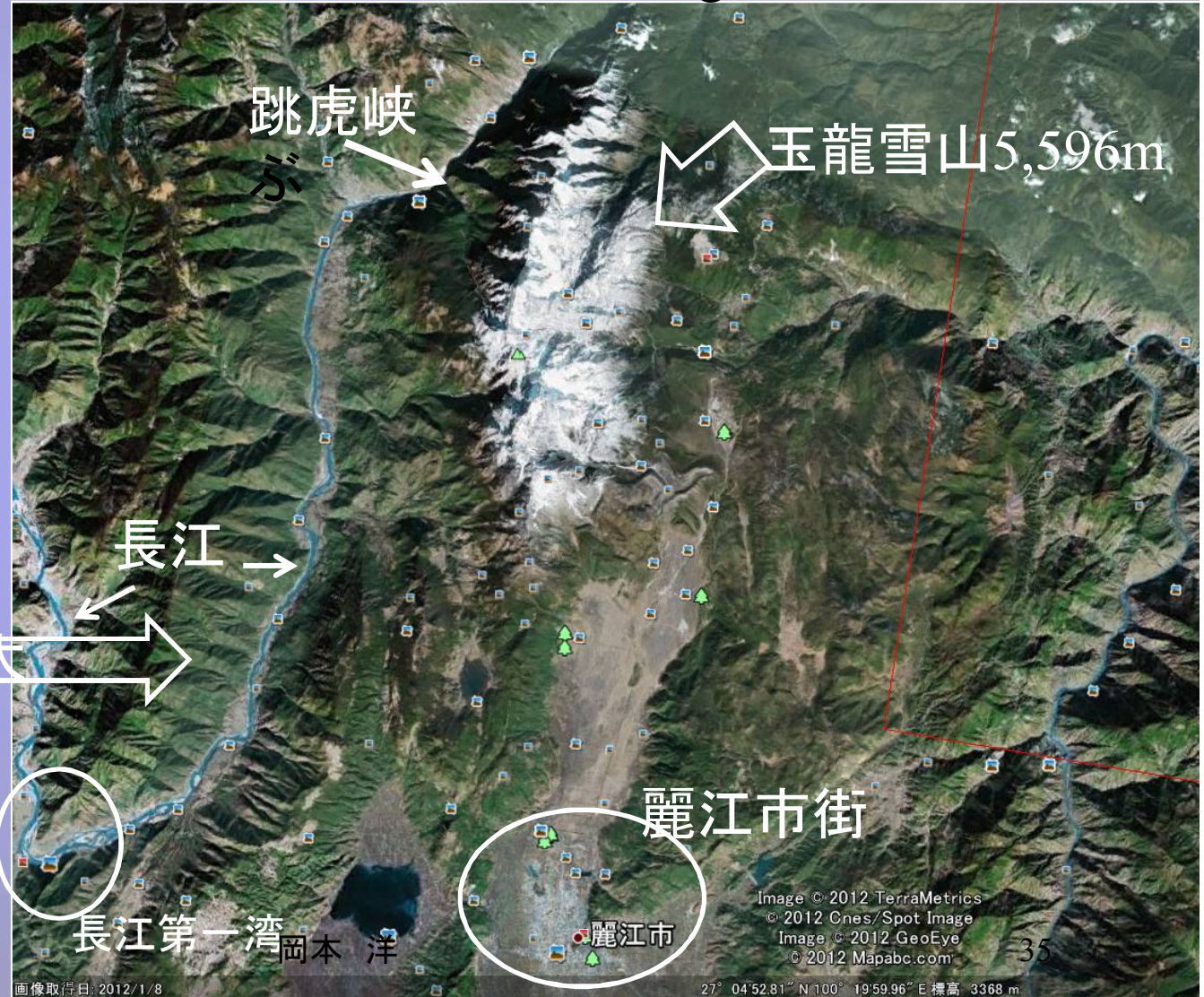
黄山

三江併行 3本の大河
2012.07

岡本 洋

玉龍雪山と麗江市街

Google Earth より



2012.07
US Dept of State Geographer

画像取得日: 2012/1/8

Image © 2012 TerraMetrics
© 2012 Cnes/Spot Image
Image © 2012 GeoEye
© 2012 Mapabc.com
27° 04' 52.81" N 100° 19' 59.96" E 標高 3368 m

雲南三江併流群

2003年に登録された自然遺産。三つの大河の源流が併行して流れる雲南省・西北部・山岳地帯。

- ①長江上流の金沙江(きんさこう)、
- ②メコン川上流の瀾滄江(らんそうこう)、
- ③サルウィン川上流の怒江(どこう)

長江第1灘—ヘヤピン・ソカーブ

- ①玉龍雪山の西側の長江峡谷 両側5千mの山が迫る
- ②跳虎峡谷 狭い急流の中に1コの大きな岩
- ③シャングリラ 桃源郷 長江第1灘に続く緩やかな山の斜面域。



玉龍雪山

2012.07

岡本 洋

南からみた玉龍雪山



2012.07

岡本 洋

38

麗江市街ホテルから見る玉龍雪山



2012.07

岡本 洋

39

玉龍雪山
西側の
長江の断崖

この下に
虎が石伝いに
飛び渡った
という跳虎峡
がある。
急な石段を降
りて行った。

2012.07

岡本 洋

玉龍雪山

長江₄₀



玉龍雪山

頂上直下の
雲杉坪(うんさんぴん)

3,240m

2006(18).03.06



雲杉坪(うんさんぴん) 3,240m ロープウェイとリフト
の後、高本を洋坂を上りたどりついた今回の終4点

玉龍雪山

山の西側 長江から見る

2012.07

岡本 洋

長江

42



登山地区へ向かうバスから。

緊急時
敲碎安
全玻璃

玉龍雪山

ここはかつての湖の後。平坦な荒地が続く。この先に公園地区に入るゲートがある。バス進行方向→

2012.07

岡本洋

43

玉龍雪山↓

をバックに 今回のツアーメンバ
カメラ愛好家が多い

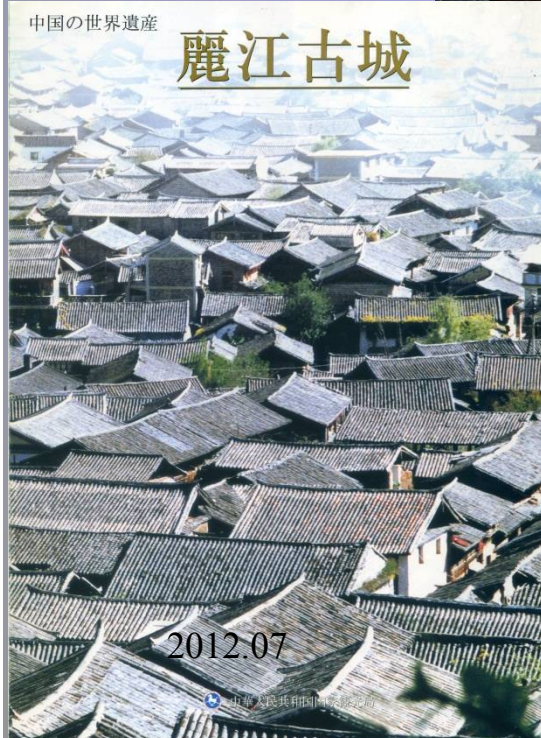
2006(18).03.06



2012.07

岡本 洋

44



麗江古城 のどこに居てもみえる玉龍雪山

岡本 洋

麗江古城
市街、偶々 ナシ族
のお祭り

市街にはきれいな
水が豊富に流れる



市街風景と
玉龍雪山



2012.07

岡本 洋

ドラマの舞台は麗江と石鼓村(長江1灘近く)

チャン・イーモウ監督作品 高倉 健主演

単騎、千里を走る。

Riding Alone for Thousands of Miles

国境を越えた、希望と感動の物語。

息子の命が降りわすかたに帰った時、男は初めて、息子に近づきたいと思った。帰途になっていた息子ともう一度やり直したいと強く思った。

映画劇「単騎、千里を走る。」を撮影する——
男は、息子のやりのこした仕事を、成し遂げようとして、中国へ旅立つ。最後の希望は、この胸の中にあった。

いよ明日一人の心が、人の心を動かす。

明28日(土)全国東宝系ロードショー

張芸謀 (チャン・イーモウ)

1950年中国生まれ。北京電影学院卒業。デビュー作「赤いコーラン」でベルリン国際映画祭金熊賞受賞の他、「紅夢」「秋菊の物語」「活きる」「あの子を探して」「初恋のきた道」と三大映画祭での受賞歴を持ち、華麗なアクション・エンターテインメント「HERO」「LOVERS」は世界的大ヒットを記録。最も才能豊かで影響力のある監督として名声を得ている。

した(張芸謀)

チャン・イーモウ

ストーリー

男鹿半島で暮らす高田剛一(高倉健)は、妻を亡くして以来疎遠になっている息子・健一(声・中井貴一)が重病と知り、上京するが、息子は父の面会を拒んだ。肩を落とす義父に嫁(寺島しのぶ)は1本のビデオテープを渡す。民俗学者の息子が中国で撮影した映画劇だ。演じた俳優りが「来年来れば『三国志』の『単騎、千里を走る』を歌おう」と言い、健一は再訪を約束していた。息子の代わりに約束を果たさそうと思立った彼は中国・雲南省へ向かう。それは父子の溝を埋めるための旅でもあった。言葉の壁に阻まれ、次から次へと難題が降りかかるが、彼は人々の優しさに心癒され、村人たちは息子を想う旅人に心動かされる……

2012.07

企画・制作=日本経済新聞社広告局/文=三木真理子

広告

張芸謀監督作品

単騎、千里を走る。

Riding Alone for Thousands of Miles

高倉健主演

麗江 への旅行のきっかけ

バックは玉龍雪山

岡本 洋

48

2006(平成18)年1月27日 三宮・三劇にて観る バックは、「玉龍雪山」